

4. トラブルとその対応事例

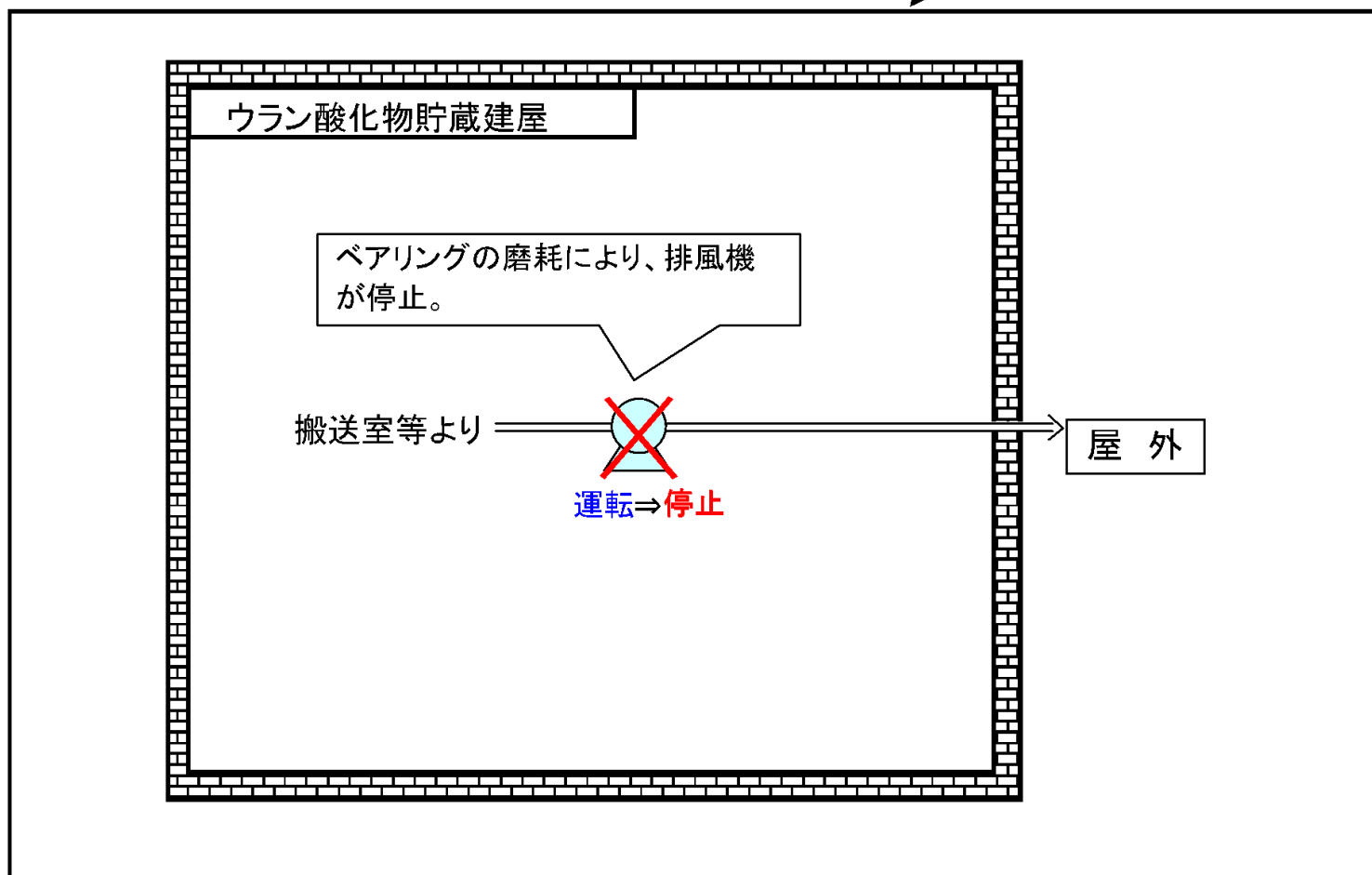
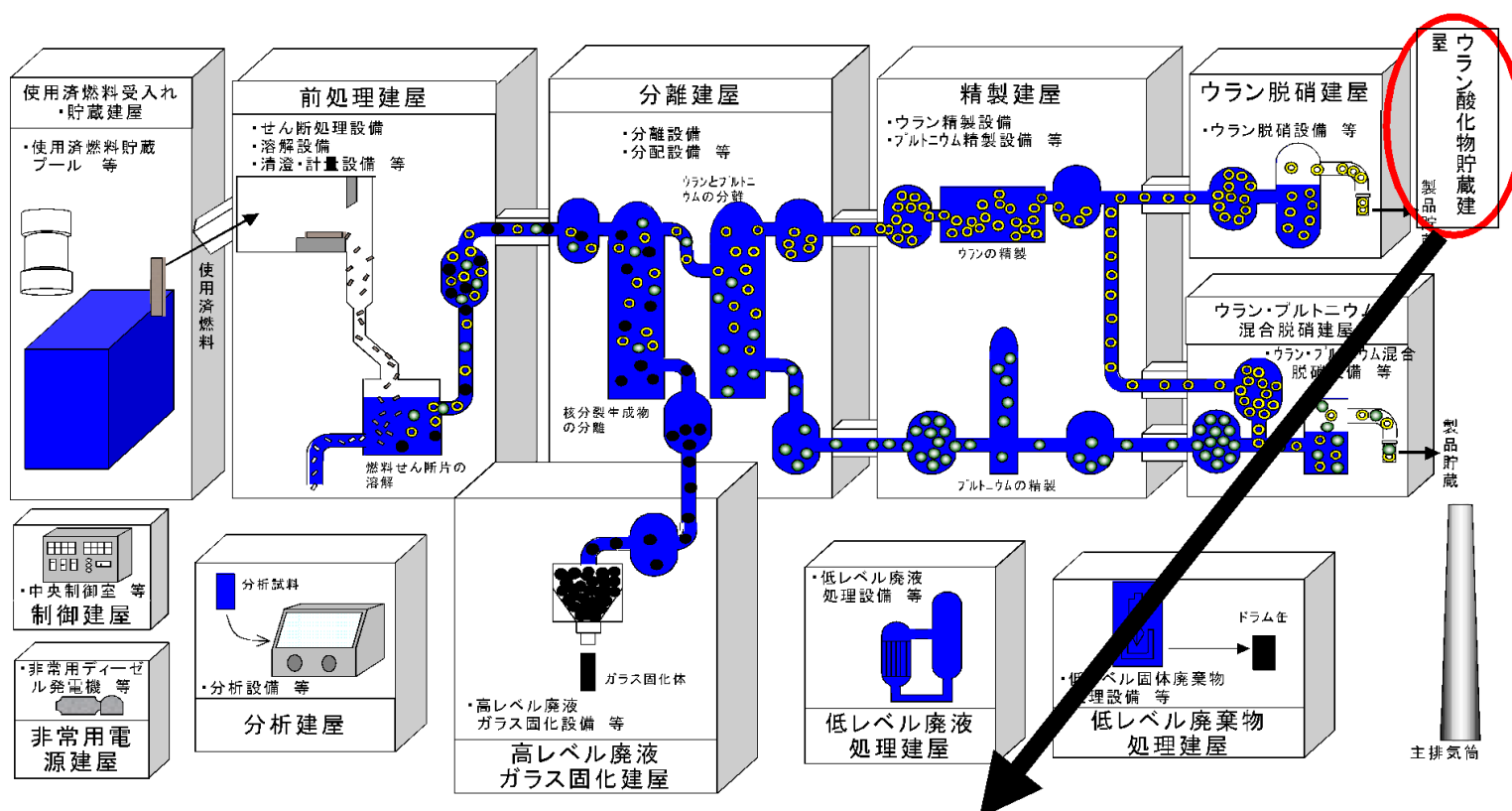
4－1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

事象分類別（C. 機器動作不良）

3-38. ウラン酸化物貯蔵建屋における搬送室排風機の停止

事象の概要																		
(1)発生場所：機器	ウラン酸化物貯蔵建屋：搬送室排風機																	
(2)設備の概要	ウラン酸化物を封入した貯蔵容器をウラン脱硝建屋から受入れ、貯蔵作業を行うエリアの換気設備の排風機。排風機は1台設置しており、予備機を有していない。ウラン酸化物貯蔵建屋では、密閉構造の貯蔵容器に詰めたウラン酸化物を受入れて貯蔵するため、放射性物質による汚染のおそれのないエリアであることから、換気設備には、放射性物質の閉じ込め機能を持たせていない（貯蔵容器自体が閉じ込め機能を有している）。																	
(3)発生の状況	排風機の運転中																	
(4)概要	運転中の排風機のベアリング磨耗により軸部に負荷がかかり、排風機が停止。 ＊他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。																	
(5)原因	点検時の調整不良により軸受ベアリングが磨耗する作業ミス。																	
事象による影響																		
(1)工場外への影響	工場外への影響は生じない。 ウラン酸化物は密閉構造の貯蔵容器内に適切に貯蔵されていること、また、ウラン酸化物貯蔵建屋には放射性物質による汚染のおそれがあるエリアは存在しないことから、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。																	
(2)安全性への影響	安全上の問題は生じない。 ウラン酸化物貯蔵建屋において、搬送室の換気が停止するが、冷却や閉じ込め等の機能を必要としない換気設備であるため、これ以上事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																	
(3)作業員への影響	作業員への影響は生じない。 排風機の復旧作業は、放射性物質による汚染のおそれのないエリアで行うため、作業員への影響は生じない。																	
(4)他工程への影響	他工程への影響は生じない。 冷却や閉じ込め等の機能を必要としない換気設備の停止であるため、他工程への影響は生じない。																	
対応の概要	1.定められた保修作業手順に従ってベアリングを交換し、停止した排風機を復旧する。 2.復旧後、定められた操作手順に従い排風機を起動する。																	
公表区分	翌平日に公表（ホームページへ掲載）																	
連絡区分*	<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>						トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報															
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等													

事象概要



復旧方法

故障した部品の交換により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

当該設備を停止して復旧

